

東北地方工事安全施工推進大会（SAFETY2011）

日 時 平成23年11月10日（木）

場 所 仙台市青年文化センター

主 催 東北地方整備局、東北6県、仙台市
NEXCO 東北支社。道建協ほか15業団体

出席者 約450名（道建協 17社 25人）



次 第

1. 黙とう
2. 主催者並びに来賓挨拶
3. 優良企業（現場代理人）表彰 60名
4. 現場事例紹介
 - ・ 優良企業（現場代理人）表彰代表 ㈱佐藤工務店 大和田弘光 様
 - ・ 東北建設業団体連合会 ㈱橋本店 佐々木光也 様
 - ・ (社)日本建設業連合会東北支部 鹿島建設㈱ 横山 正信 様
5. 決意表明

【会員関係：表彰】

- ・ 向中野道路舗装工事 松崎 真一（大林道路㈱東北支店）
- ・ 仙台西地区歩道工事 原田 紀彰（㈱ガイアートT・K東北支店）
- ・ 北四番丁大衡線（荒巻本沢工区）舗装新設工事 川名 敏明（日建工業㈱）
- ・ 宮ノ下高架橋下部工工事 菅野 勝正（仙建工業㈱）
- ・ 常磐自動車道 羽黒川橋（下部工）工事 水野谷正弘（堀江工業㈱）

仙台市内の小中学校に「テント」を寄贈

協会社会貢献活動の一環として、日本大震災で被災した仙台市内の小中学校に「行事用テント」を寄贈することになり、12月6日 仙台市教育局において、贈呈式を行いました。

式では、早稲田支部長から仙台市教育委員会の青沼一民教育長に「行事用テント28張」贈呈の目録が手渡され、青沼教育長から次のような謝辞がありました。

「今回の震災で、市内の多くの学校で施設が損壊し、3校が津波で流され、10校が仮設の校舎で授業をしている。学校用具も不足しているの、地域の方々の集まりもあり、様々な使い方ができるのでありがたい。有効につかっていきたい」

テントは屋外行事用のもので、大きさ2間×3間で、横幕が3方+1方の取外しタイプで、震災支援時に調達した未使用品で、今回テント屋根に小中学校名を名入れして贈呈しました。

